

第5章

まち・ひと・しごと創生

越谷市総合戦略

第5章 まち・ひと・しごと創生 越谷市総合戦略

1. 総合戦略とは

総合戦略は、将来の人口減少問題の克服と地方創生を目的とした「まち・ひと・しごと創生法」に基づき策定するものです。

本市においては、総合振興計画のなかに総合戦略を位置づけ、一体的に取り組みます。

総合戦略では、3つの基本目標を掲げ、数値目標※とそれを実現する具体的な施策・事業および KPI※(重要業績評価指標)を設定するとともに、基本目標ごとに貢献する SDGsを位置づけます。

【基本目標1】
安定した雇用を創出し、安心して働けるまちをつくる

施策1 持続性のある産業を育成する
施策2 持続的に農業が行われる環境をつくる
施策3 雇用対策の充実を図る

【基本目標2】
結婚・出産・子育ての希望をかなえる

施策1 出会いの機会づくりを支援する
施策2 子どもを育てやすい環境をつくる
施策3 生きる力を育む学校教育を推進する

【基本目標3】
魅力を高め、快適に住めるまちをつくる

施策1 地域資源を活用・発信する
施策2 多様な人材が交流・活躍できるまちをつくる
施策3 医療・福祉が充実したまちをつくる
施策4 移動環境を整える
施策5 防災力を強化する

※「数値目標」…目的を数値化することで、ここでは各戦略の達成を表す指標として用いる。

※「KPI」…重要業績評価指標のことで、目的を達成するためのプロセスにおいて数値化できる指標のこと。

※ **数字** …分野別計画における各施策（中項目）を再掲したもの。

2. 基本目標と施策

<代表的なSDGs>



基本目標Ⅰ 安定した雇用を創出し、安心して働けるまちをつくる

首都近郊という地理的優位性を活かし、商工業・農業の活性化を図るとともに、新たな雇用を創出し、にぎわいと活力のある職住近接のまちを目指します。

【数値目標】

数値目標	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)	参照データ
市内事業所従業者数	116,916人 (平成28年度)	120,000人	経済センサス
市内総生産の伸び率	7.4% (平成29年度)	5.0%	埼玉縣市町村民経済計算

施策Ⅰ：持続性のある産業を育成する

【重要業績評価指標(KPI)】

KPIの名称	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)
経営等に関する相談・支援件数	年間4,288件	年間4,200件以上
511 〔説明〕市内事業者等に対して、専門家や商工団体が相談・支援を行った件数について、年間4,200件以上を目標とする。		
住宅・店舗の改修を行った総工事金額	—	年間8,500万円
511 〔説明〕市の制度を活用して住宅・店舗の改修を行った工事金額の合計(経済波及効果の合計)について、年間8,500万円を目標とする。		
市の支援を受けて創業した件数	年間29件	年間20件以上
512 〔説明〕市の支援(相談、セミナー、補助金等)を受けて創業した件数について、年間20件以上を目標とする。		
企業立地相談件数	—	累計20件
514 〔説明〕市内・市外からの企業立地に関する産業用地の問い合わせについて、年間4件の増加とし、累計20件を目標とする。		

施策2:持続的に農業が行われる環境をつくる

【重要業績評価指標 (KPI)】

	KPIの名称	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)
	集团的いちご観光農園の整備件数	累計1か所	累計2か所
531	〔説明〕「越谷農業振興地域整備計画書」に基づき整備した、集团的いちご観光農園第1工区に引き続き、農園の拡充を図るため、第2工区の整備を目標とする。		
	農地利用集積地域数	累計4地域	累計6地域
532	〔説明〕農地の保全・有効活用を目的として実施した農地利用の集積・集約化が行われた地域について、累計6地域を目標とする。		
	新規就農者・農業後継者研修制度修了者数	累計10人	累計15人
533	〔説明〕市の代表的な特産物の栽培技術を継承する研修制度修了者について、累計15人を目標とする。		

施策3:雇用対策の充実を図る

【重要業績評価指標 (KPI)】

	KPIの名称	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)
	障がい者の就労者数	年間77人	年間100人
242	〔説明〕障害者就労支援センターの利用を経た就労者について、年間100人を目標とする。		
	若年者等就業支援事業における就職決定率	37.8%	55%
541	〔説明〕若年者等就業支援事業における相談終了者に占める就職決定者の割合について、55%を目標とする。		

<代表的なSDGs>



基本目標2 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

結婚・出産の希望をかなえるために、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行い、ずっと住み続けたいと思うまちを目指します。

【数値目標】

数値目標	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)	参照データ
20歳代から40歳代の市民のうち、住み続けたいと思う市民の割合(「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と思う市民の割合)	67.5%	70%	市政世論調査
婚姻率(人口千人に対する婚姻件数の割合)	4.6% (平成30年)	4.6%以上	埼玉県算出(人口動態概況)による越谷市の婚姻率
合計特殊出生率	1.31 (平成30年)	1.50	埼玉県算出(人口動態概況)による越谷市の合計特殊出生率

施策1: 出会いの機会づくりを支援する

【重要業績評価指標(KPI)】

KPIの名称	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)
結婚への機運醸成を図る団体等への支援数	—	年間3件
〔説明〕結婚を希望している人への出会いの機会の提供などを行う団体等の事業への支援について、年間3件を目標とする。		

施策2:子どもを育てやすい環境をつくる

【重要業績評価指標(KPI)】

	KPIの名称	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)
221	妊産婦・母子相談件数	年間5,585件	年間5,700件
	〔説明〕母子健康づくり事業における妊産婦や母子の不安解消を目的とした相談について、年間5,700件を目標とする。		
231	子育てサロンの講座開催数	年間194回	年間200回
	〔説明〕子育てサロンの講座開催数について、年間200回を目標とする。		
233	学童保育施設数	累計48施設	累計54施設
	〔説明〕学童保育施設について、累計54施設の設置を目標とする。		
233	公立保育所の建て替え施設数	累計6施設	累計9施設
	〔説明〕老朽化した公立保育所について、累計9施設の建て替えを目標とする。		

施策3:生きる力を育む学校教育を推進する

【重要業績評価指標(KPI)】

	KPIの名称	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)
611	授業で学んだことを、生活場面や他の学習に生かしている児童生徒の割合	小学校 86.8% 中学校 82.3%	小学校 90% 中学校 87%
	〔説明〕児童生徒を対象としたアンケート調査における教科等横断的な視点である「授業で学んだことを、生活場面や他の学習に生かしているか」という項目で、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した割合について、小学校90%、中学校87%を目標とする。		
615	特別支援学級設置率	64.4%	90%
	〔説明〕市内小中学校の特別支援学級の設置割合について、90%を目標とする。		

<代表的なSDGs>



基本目標3 魅力を高め、快適に住めるまちをつくる

まちの魅力を効果的に発信し、地域資源の活用を進めることで地域の活性化を図ります。また、医療、福祉そして公共交通や災害への備えが充実した住みよいまちを目指します。

【数値目標】

数値目標	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)	参照データ
越谷市に愛着があると回答した市民の割合	73.9%	80%	市政世論調査
公共交通の満足度	66%	70%	市政世論調査

施策1: 地域資源を活用・発信する

【重要業績評価指標(KPI)】

KPIの名称	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)
越谷cityメールのイベント情報配信数	年間439件	年間500件
113 [説明] 市政情報配信サービス「越谷 city メール」のイベント情報配信について、年間500件を目標とする。		
SNSを活用したプロモーションの件数	累計2事業	累計8事業
521 [説明] インスタグラム等を活用した地域の魅力等を発信する事業について、累計8事業を目標とする。		
プロモーションコンテンツ制作数	累計4コンテンツ	累計16コンテンツ
521 [説明] 都市ブランドの構築等を目的として制作するプロモーションコンテンツ(冊子類および映像)について、累計16コンテンツを目標とする。		

施策2: 多様な人材が交流・活躍できるまちをつくる

【重要業績評価指標(KPI)】

KPIの名称	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)
男女共同参画支援センター事業の参加者数	年間6,418人	年間6,600人
123 [説明] 男女共同参画支援センターが実施する事業への参加者について、年間6,600人を目標とする。		
多文化共生事業の参加者数	年間125人	年間200人
124 [説明] 市が実施する多文化共生事業への参加者について、年間200人を目標とする。		

施策3：医療・福祉が充実したまちをつくる

【重要業績評価指標 (KPI)】

	KPIの名称	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)
	地区版福祉SOSゲーム研修会実施地区数	—	累計13地区
211	〔説明〕「地区版福祉SOSゲーム」を策定し、研修会を行った地区について、累計13地区を目標とする。		
	夜間急患診療所の認知度	79.2%	85%
222	〔説明〕市政世論調査において、夜間急患診療所を「利用したことがある」「利用したことはないが知っている」と回答した割合について、85%を目標とする。		
	認知症サポーター養成数	年間4,926人	年間5,000人以上
253	〔説明〕認知症サポーターの養成数について、年間5,000人以上とすることを目標とする。		

施策4：移動環境を整える

【重要業績評価指標 (KPI)】

	KPIの名称	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)
	主要な幹線道路の舗装改良率	14%	38%
321	〔説明〕ひび割れ率やわだち掘れ量などを測定する路面性状調査の結果に基づき対象を定めた幹線道路の舗装改良率について、38%を目標とする。		
	公共交通利用圏域のカバー率	70.5%	76.5%
323	〔説明〕市の面積に対する公共交通利用圏域（鉄道駅1km圏内、バス停300m圏内および乗合タクシーなどの新たな公共交通利用圏域）の面積の割合について、76.5%を目標とする。		

施策5：防災力を強化する

【重要業績評価指標 (KPI)】

	KPIの名称	現状値(令和元年度)	目標値(令和7年度)
	橋りょう耐震化対策の進捗率	21%	34%
321	〔説明〕橋りょう耐震化対策の進捗率について、34%を目標とする。		
	雨水流出抑制対策率	94% (平成30年度)	98%
341	〔説明〕新たに設置する雨水貯留浸透施設などによる雨水の流出抑制対策率について、98%を目標とする。		

